

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (株式会社豊田ほっとかん)
 事業所名 (有料老人ホーム豊田ほっとかん)
 サービス種別 (特定施設入居者生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		見守り介護ロボット aams/アアムス	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年 11 月 22 日	5 台	令和元年 10 月 30 日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <p>夜間（18時～翌7時）の時間帯で使用している。</p> <p>認知症にてトイレの場所がわからない入居者や、歩行不安定のため転倒リスクが高い入居者のベッドに設置し、パソコンで睡眠の状況を確認する。ナースコールシステムと連動させて、利用者のバイタル反応の異変があった場合や利用者の離床状況を把握している。センサーが発報した場合に部屋を訪問し、確認をする。</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <p>ベッド上での「深い睡眠、浅い睡眠、覚醒、離床」が分かるので、スタッフの少ない夜間でも、利用者の状況に合わせた介護できる。覚醒や浅い睡眠の時に介護することで、入居者の睡眠の妨げにならないようにしている。</p> <p>職員の精神的負担が減り、効率的な業務になっている。ご家族への報告や、職員間での情報共有に役立っている。サービスの改善や体調変化の気づきになっている。</p> <p>看取りの利用者に対する活用では、心拍数や呼吸数を把握できる機能などを活用し、利用者の状態を把握できる。看取りの利用者の状況を把握することで、職員の精神的な安心感や、夜勤者の心の持ち方に良い影響がある。</p> <p>急変時にはアラームにてすぐに気づくことができ、より密な状況把握及び対応が可能となっている。</p> <p>導入から3年目ということで、職員も上手く活用できており、特に重い介護状態の入居者に対しては、職員の安心感及び適切な訪室対応に役立っている。</p>			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人 八起社)
 事業所名 (特別養護老人ホーム東和荘)
 サービス種別 (特別養護老人ホーム)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守りベッド		見守りケアシステム M2	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年 11 月 30 日	5 台	令和元年 11 月 30 日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <p>「見守りケアシステム M2」を認知症状の多いフロアに全台設置。</p> <p>従来の足元センサーでは、見守り範囲が狭く、それを避けるように移動しようとする行為があるため、通常の立ち上がりにふらつく、マットを避けてふらつく恐れがある方への見守りをする上で、見守りケアシステム M2 (センサーベッド) の活用は非常に有効である。</p> <p>入所者によって、足元センサー・離床センサーに不快感・拘束感があり、配線を引き出し取り外す行為もあった。そういった行動による転倒の危険もあるため、転倒予防のため設置を行っている。</p> <p>夜間、頻回に動きのあり転倒リスクが高い入所者には、ベッドセンサー及び足元センサーを併用し、転倒予防のための新たな対策でも活用している。</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <p>従来の足元センサーを踏んで立ち上がる際、足元が安定しないことによるふらつきなども減少し、そういった恐れのある入所者に優先的にベッドを配置する方式になっている。また、コードの引っ張り出し触ったりする行為もなく、落ち着いた生活に一役を担っている。</p> <p>入所者の特性に合わせて、起き上がり、立ち上がり、長時間の片側での座位保持の見守りが出来るため、入所者の生活リズムに合わせて、対応方法を変え、柔軟な見守りケアシステムを構築している。更新したナースコールと連動し、より視認性・連動性・スムーズな対応が行えることを確認している。</p>			

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人葆光会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム藤美苑)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

適用を受けた補助率	1 / 2		
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り支援	見守りケアシステム M2 (FBR-N135W1/M2) フランスベッド		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和1年11月21日	8台	令和1年11月21日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

従来のベッド上センサーと床マットセンサー使用対象のご利用者様に使用している。
 今回の介護ロボットには4つのモード(動き出し、起き上がり、端座位、離床)が搭載されている為、利用者様のADLに合わせて8人の利用者様を対象に常時使用している。

【介護ロボットの導入効果】

(介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等)

- ・ベッド上センサーを使用していた利用者様に関してはこれまでは誤作動も多く、誤作動による無駄な訪室が減り時間の短縮に繋がった。また、利用者様の持続睡眠が続くようになり安眠確保できるようになった。
- ・4段階のモード(動き出し、起き上がり、端座位、離床)それぞれに3段階の感度が決められる為、様々な状態の利用者のシチュエーションほぼ全てに対応できておりケアプランも立て易くなった。
- ・センサーコードによる事故のリスクが無くなった。コードの管理も必要無くなった為職員の介護時間の短縮に繋がった。
- ・職員の過度な訪室や見守りが減少し精神的負担が減った

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人葆光会)

事業所名 (特別養護老人ホーム藤美苑)

サービス種別 (短期入所生活介護)

適用を受けた補助率		1 / 2	
介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		見守りケアシステム M2 (FBR-N135W1/M2) フランスベッド	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和 1 年 11 月 21 日	1 台	令和 1 年 11 月 21 日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <p>従来のベッド上センサーと床マットセンサー使用対象のご利用者様に使用している。 今回の介護ロボットには4つのモード(動き出し、起き上がり、端座位、離床)が搭載されている為、利用者様のADLに合わせて使用しております。</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <p>(介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ベッド上センサーを使用していた利用者様に関してはこれまでは誤作動も多く、誤作動による無駄な訪室が減り時間の短縮に繋がった。また、利用者様の持続睡眠が続くようになり安眠確保できるようになった。 ・4段階のモード(動き出し、起き上がり、端座位、離床)それぞれに3段階の感度が決められる為、様々な状態の利用者のシチュエーションほぼ全てに対応できておりケアプランも立て易くなった。 ・センサーコードによる事故のリスクが無くなった。コードの管理も必要無くなった為職員の介護時間の短縮に繋がった。 ・職員の過度な訪室や見守りが減少し精神的負担が減った。 			

(注)

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人 華陽会)
 事業所名 (サービスネットワーク南陽)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

適用を受けた補助率	3 / 4 ・ 1 / 2		
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り支援	見守りケアシステム M2		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和1年10月9日	2台	令和1年11月29日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <p>・ 離床見守りケアシステムM2 (センサー内蔵ベッド) を導入し、利用者の離床までの予測時間や身体状況に応じて徘徊、転倒、転落防止に役立っている。また、低床に設定できることで端座位の安定を図ることができ、万一ベッドから転落したときでも身体にかかる衝撃を軽減することができている。立位の状態も安定しやすくなった。</p> <ol style="list-style-type: none"> 見守りケアシステムM2 (センサー内蔵ベッド) 使用者の選定 (転倒、ベッドから転落リスクの高い方を対象に使用) 見守りケアシステムM2 (センサー内蔵ベッド) 使用者の導入後の評価・検証を実施 転倒、転落リスクが高い利用者を検討し、事故リスクの高い利用者を優先して使用できるように検討しベッドの変更を行う 			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <p>(介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等)</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用者の夜間覚醒に気づくことに遅れてベッドから転落することがあったが、見守りケアシステムM2の導入によって、利用者の動きに合わせて通知モードを設定(動き出し、起き上がり、端座位等)しているため、転倒・転落事故が減少しており、利用者の安全、職員の心理的な不安や負担の軽減にも繋がっている。 誤作動は少なく職員の過度な訪室が減少し精神的負担が軽減している。 			

(注)

・ 導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人和敬会)

事業所名 (特別養護老人ホームなごみの郷)

サービス種別 (地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		見守り支援システム「眠り SCAN」 (パラマウントベッド株式会社)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年 9 月 26 日	3 台	令和元年 9 月 26 日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <p>導入ユニットは特定せず、必要度の高い入居者（特に看取り期の入居者）に対し使用している。</p> <p>既に記録関係は ICT 化が完了しており、記録用に使用する ipad やパソコンを使用し、対象者の睡眠状況や覚醒状況を確認している。特に看取り期の入居者についても、スタッフの精神的な安心を得られるような活用がされている。</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <p>夜間帯における、定時の体位交換などについて、これまでは入居者の睡眠を妨げることもあったが、導入により睡眠を妨げることのない対応が多くみられるようになり、入居者の安眠に繋がっている。スタッフについても、過度な居室への訪室が減少したという効果もあった。また、特に看取り期の方へのケアに有効的に使用している。</p> <p>上記効果により、「安眠を妨げないことによる安心」、「心拍数や呼吸数をリアルタイムで把握できることで、看取り期の入居者に対する安心」等が得られ、スタッフの精神的な負担軽減効果もあった。</p>			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人和敬会)

事業所名 (なごみの郷ショートステイ)

サービス種別 (短期入所生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		見守り支援システム「眠り SCAN」 (パラマウントベッド株式会社)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年 9 月 26 日	1 台	令和元年 9 月 26 日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <p>必要度の高い利用者や利用日数の長い利用者に対し使用している。 既に記録関係は ICT 化が完了しており、記録用に使用する ipad やパソコンを使用し、対象者の睡眠状況や覚醒状況を確認している。</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <p>ショートステイの場合、在宅からの環境の変化により、寝付けない利用者もいるため、睡眠されている場合には、せつかくの睡眠を妨げることは避けたいことから、睡眠を妨げることのない対応により、安眠を得られたという効果は大きい。過度な居室への訪室が減少したことも睡眠を守る一助になっている。</p>			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人和敬会)

事業所名 (グループホームなごみの郷)

サービス種別 (認知症対応型共同生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		見守り支援システム「眠り SCAN」 (パラマウントベッド株式会社)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年 9 月 26 日	2 台	令和元年 9 月 26 日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <p>導入ユニットは特定せず、必要度の高い入居者に対し使用している。 パソコンと Ipad を使用し、対象者の睡眠状況や覚醒状況を確認している。 その他、心拍数、呼吸数、動作状況をリアルタイムで把握し、業務効率化に繋げている。</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <p>睡眠、覚醒データを一定期間把握できることで、その方の睡眠リズムを把握することができ、当該ロボットを他の入居者が使用している際にも、ある程度の夜間帯の訪室時間やトイレ介助等の目安を把握することができた。これにより、安眠だけでなく、スタッフの夜間帯業務の効率化という効果があった。</p>			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人ふたば福祉会)
 事業所名 (特別養護老人ホームウィローふたば)
 サービス種別 (指定介護老人福祉施設)

適用を受けた補助率	3 / 4			1 / 2
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名			
見守り支援	見守り支援システム「眠り SCAN」			
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間	
令和元年9月27日	2台	令和元年9月20日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで	
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夜間従事者の見守り業務の負担軽減と効率化につながっている。 ・看取り対象利用者に対しては、終末期ケアの身体状況の把握により異常の早期発見が可能になっている。 				
<p>【介護ロボットの導入効果】 (介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護従事者の見守り業務の負担軽減や離床時の訪室など不用意な業務が軽減されている。 ・終末期ケアでは変化しやすい入居者の身体状況がリアルタイムで確認できることで、介護従事者の見守りに対する不安軽減につながっている。 ・入居者の状態(睡眠・覚醒・起き上がり・離床)が確認できるため、転倒や転落等の事故の早期発見につながったケースがあった。 				

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人 エール西尾)

事業所名 (特別養護老人ホーム 三和の里)

サービス種別 (地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護)

適用を受けた補助率	3 / 4 ・ 1 / 2		
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り支援	見守り支援システム 「眠りスキャン」		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和1年9月18日	3セット	令和1年9月18日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

・睡眠状態や生活リズムの把握により、日常生活のリズム整え、転倒のリスク回避や排泄介助のタイミングなど支援に努める。

以後の使用に当たっては支援チームでアセスメント後、必要性がある場合のみ使用。

看取り対応者の状態観察や支援内容等のカンファレンス等の資料として使用 (脈拍・呼吸数)

*プライバシーに配慮した支援内容とする

【介護ロボットの導入効果】

(介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等)

- ・介護職員の身体的・精神的な負担を軽減できる。
- ・心拍・呼吸数が時系列で確認できるため、体調不良に伴う呼吸数や心拍数の増減をいち早く発見し状態の変化に気付くことが可能となった。
- ・少ない人数で対応しなければいけない夜勤帯にも、不必要な訪室を軽減できる。
- ・睡眠状態を継続的に把握できることにより、事前の動き出しの予測ができるようになった。
- ・予測される動きに対して先回りした対応を行うことで事故のリスクは大きく軽減された。
- ・体調不良者や看取り対象者の状態観察や体調の変化の早期発見
上記課題のエビデンスとして一資料となっている。

*令和2年度は2名の看取り対象者でターミナルケアのエビデンスとして評価している

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人 エール西尾)

事業所名 (小規模多機能ホーム 三和の里)

サービス種別 (小規模多機能型生活介護)

適用を受けた補助率	3 / 4 ・ 1 / 2		
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り支援	見守り支援システム 「眠りスキャン」		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和1年9月18日	1セット	令和1年9月18日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 新規利用者及び体調管理必要な利用者、夜間帯覚醒時の支援必要者に適宜使用。 睡眠状態や生活リズムの把握により、日常生活のリズム整え、転倒のリスク回避や排泄介助のタイミングなど支援に努める。 <p>使用については、支援チームでアセスメント後、必要性がある場合のみ使用。 家族に説明し同意後の試用とする。</p> <p>*プライバシーに配慮した支援内容とする。</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】 (介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等)</p> <ul style="list-style-type: none"> 適切な排泄介助のデータと睡眠状態や生活のリズムの把握に有効。 (眠剤の薬効の評価 主治医へ提出 BPSDの迅速な対応) 覚醒、離床時の起居・移動動作不安定対象者の転倒防止と迅速な対応が可能。 体調不良者の状態観察や体調の変化の早期発見できる。 エビデンスとして一資料となっている。 			

(注)

- 導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人弥富福祉会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム輪中の郷)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守りシステム		エスパシアシリーズ (パラマウントベッド株式会社製)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年10月29日	8	令和元年10月29日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

1. センサー内臓ベッドを2階で6台、3階で2台使用している。
2. 認知症がありナースコールの理解がなく、下肢筋力低下がみられる方で多動傾向にある方の夜間の転倒・転落防止を目的としている。
3. 利用者様の睡眠状況の把握をするため使用している。

【介護ロボットの導入効果】

- ・ 利用者様の睡眠状況を把握できたことにより、利用者様ごとのセンサー反応速度を切り替え、訪室に無駄がなくなった。

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人弥富福祉会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム輪中の郷)
 サービス種別 (短期入所生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守りシステム		エスパシアシリーズ (パラマウントベッド株式会社製)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年10月29日	3	令和元年10月29日	令和 年 月から 令和 年 月まで

【介護ロボットの使用状況】

1. 認知症がありナースコールの理解がなく、下肢筋力低下がみられる方で、多動傾向にある方の夜間の転倒・転落防止を目的としている。
2. 新規の利用者様の睡眠状況や行動観察の把握をするために使用している。

【介護ロボットの導入効果】

- ・ 利用者様ごとの状態に応じて、センサー反応の速度を調整することで、訪室するタイミングの省略化につながった。

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人等生会)

事業所名 (特別養護老人ホームかくれんぼ)

サービス種別 (地域密着型介護老人福祉施設)

適用を受けた補助率	3 / 4 ・ <u>1 / 2</u>		
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り支援	見守り支援システム「眠りSCAN」 (パラマウントベッド株式会社制)		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年11月1日	3台	令和元年9月30日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <p>令和元年に導入して依頼、基本的に各ユニットに1台配置し、必要優先度が高い入居者様の居室に設置している。具体的には入所したての情報収集がまだ十分でない方や、夜間転倒リスクの高い方や看取期の方への使用が中心となっている。</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <p>(介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等)</p> <p>一番大きな効果としては、夜勤の負担が軽減された事である。見守り機器導入により、夜勤の見守りの頻度がかなり減少している。また看取期での呼吸状態確認がモニターで確認できるので精神的な負担軽減にも繋がっている。</p>			

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人等生会)
 事業所名 (ショートステイかくれんぼ)
 サービス種別 (短期入所生活介護)

適用を受けた補助率	3 / 4 • 1 / 2		
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り支援	見守り支援システム「眠り SCAN」 (パラマウントベッド株式会社制)		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年 11 月 1 日	1 台	令和元年 9 月 30 日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <p>令和元年に導入して依頼、1台配置(9床中)し、初回利用や夜間転倒リスクの高い利用者様などの優先度が高い利用者様の居室に設置して活用している。また必要に応じて夜間の睡眠状態のデータを活用して担当ケアマネジャーや家族様に利用状況の説明を行っている。</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <p>(介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等)</p> <p>一番大きな効果としては、夜勤の負担が軽減された事である。見守り機器導入により、夜勤の見守りの頻度がかなり減少している。また新規利用など十分情報が取れていない利用者様の状態確認がモニターでできるので精神的な負担軽減にも繋がっている。</p>			

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人あぐりす実の会)

事業所名 (高齢福祉施設 大地の丘)

サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り		見守りシステム Neos + Care	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年12月20日	10台	令和元年12月20日	年 月 日から 年 月 日まで
【介護ロボットの使用状況】 <ul style="list-style-type: none"> ・入居者の生活リズムの把握。 ・訪室のタイミングの状況把握 ・睡眠状況の確認 ・覚醒時の声掛けなどの介護タイミング利用 ・睡眠状況を把握し、眠りに妨げにならないよう、訪室しおむつ交換を実施する。 ・入眠状況の把握。 			
【介護ロボットの導入効果】 <ul style="list-style-type: none"> ・入所者の生活リズムの把握ができ、リアルタイムで睡眠状況が把握できる。 ・入所者の睡眠状況の把握化でき入所者の睡眠を妨げが無い。 ・職員の過度な訪室が減少し、入所者様の睡眠確保と、職員の精神的負担が軽減された。 ・転倒の回数が減った。 ・入眠状況が把握でき、ご家族様にも報告ができた。 			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人あぐりす実の会)

事業所名 (高齢福祉施設 大地の丘)

サービス種別 (短期入所生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り		見守りシステム Neos + Care	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年12月20日	1台	令和元年12月20日	年 月 日から 年 月 日まで
【介護ロボットの使用状況】 <ul style="list-style-type: none"> ・入居者の生活リズムの把握。 ・訪室のタイミングの状況把握 ・睡眠状況の確認 ・覚醒時の声掛けなどの介護タイミング利用 ・睡眠状況を把握し、眠りに妨げにならないよう、訪室しおむつ交換を実施。 ・入眠状況の把握。 			
【介護ロボットの導入効果】 <ul style="list-style-type: none"> ・入所者の生活リズムの把握ができ、リアルタイムで睡眠状況が把握できる。 ・入所者の睡眠状況の把握化でき入所者の睡眠を妨げが無い。 ・職員の過度な訪室が減少し、入所者様の睡眠確保と、職員の精神的負担が軽減された。 ・転倒の回数が減った。 ・入眠状況が把握でき、ご家族様にも報告ができた。 			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人 愛知県厚生事業団)
 事業所名 (愛厚ホーム瀬戸苑)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

適用を受けた補助率	3 / 4 ・ 1 / 2		
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守りシステム	エスパシア (パラマウントベッド社製)		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年9月27日	9台	令和元年9月27日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】 入居者様の状態やリスクに合わせて「起き上がり」「端座位」「離床」と設定を選択し、必要に応じて時間帯や体調に合わせて設定を変更し、使用している。</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】 (介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等) 起き上がり3秒で設定をして転倒や転落事故が減った。(ずり落ちてしまうなど端座位から転落する人など)</p>			

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人 愛知県厚生事業団)
 事業所名 (愛厚ホーム豊川苑)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

適用を受けた補助率	3 / 4 ・ 1 / 2		
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守りシステム	エスパシア (パラマウント社製)		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年 9 月 27 日	10 台	令和元年 9 月 27 日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】 ナースコールを押すことが難しい方で、ベッドからの転落、転倒のリスクのある利用者様に対して、センサーベッドとして使用。利用者様個々の状態に合わせ、センサーを設定。</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】 (介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等) センサーマットだと利用者様が「何か敷いてある。」と分かってしまっていたが、センサーベッドを使用することで利用者様に気づかれず対応することができた。 利用者様の特性を考慮し、個々にセンサーを設定することで行動を著しく制限することなく速やかに対応することができ、ベッドからの転落、転倒事故は減少した。 職員は利用者様が動き出した時にセンサー反応があるため、ベッドから落ちていないかと常に不安に感じることなく精神的負担も軽減できた。</p>			

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人 愛知県厚生事業団)
 事業所名 (愛厚ホーム西尾苑)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

適用を受けた補助率	3 / 4 ・ 1 / 2		
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守りシステム	エスパシア (パラマウントベッド社製)		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年 9 月 27 日	5 台	令和元年 9 月 27 日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

- ① 起き上がり 3 秒設定で使用。
- ② 起き上がり 3 秒設定で使用。
- ③ 起き上がり 3 秒設定で使用。
- ④ 端座位設定で使用。ベッド上で正座して床上の靴の向きを変えるなど、転落のリスクがある。
- ⑤ 端座位設定で使用。

【介護ロボットの導入効果】

(介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等)

- ① 夜間本人のタイミングでベッドサイドに設置したポータブルトイレで排泄するが、尿漏れすることも多くパッド交換やズボンの上げ下げを介助している。センサーベッドが作動することで本人のタイミングを把握することができる。
- ② ベッドからの立ち上がり時にふらつくことがある。また起きてすぐに居室内などで放尿してしまうことがあるが、センサーベッドが作動しすぐに駆けつけることで転倒や放尿を防ぐことができている。
- ③ 臥床時突然落ち着かなくなり起き上がることがある。骨折の既往もあり再骨折を防ぐため起き上がり 3 秒に変更して使用し、突然の動きも把握でき対応できる。センサーベッドが作動してすぐに駆けつけ傾聴したりすることで不安を和らげることができている。
- ④ 予測できない動きをすることがあるため、センサーベッドが作動することで本人の動きを把握することが出来、介護従事者に安心感はある。
- ⑤ 夜間落ち着かなくなり起きることがあるが、センサーベッドが作動し、靴を履いている間に訪室することができ、転倒・転落を防ぐことができている。

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人 愛知県厚生事業団)
 事業所名 (愛厚ホーム佐屋苑)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

適用を受けた補助率	3 / 4 ・ 1 / 2		
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守りシステム	エスパシア (パラマウントベッド社製)		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年9月27日	2台	令和元年9月27日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
【介護ロボットの使用状況】 ・ 認知機能的にナースコールで知らせることが出来ない方に使用している。 臥床時、自力で身体を動かしてベッドから落ちる可能性がある方。			
【介護ロボットの導入効果】 (介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等) ・ 臥床時センサー反応時に訪室すれば良いので、安眠に繋がる。又介護者は何度も訪室する必要がない。 ・ 足を下ろした直後に、ベッドセンサー反応するので、早く対応する事が出来る。			

(注)

・ 導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人 一期一会福祉会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム 岩倉一期一会荘花むすび)
 サービス種別 (指定介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り		高齢者見守りシステム「見守りライフ」	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年 9月24日	8台	令和元年9月24日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ベッドから立ち上がり転倒が考えられるご入居者様8名に使用している。 ・有効利用できており、現場のニーズが高かったことから追加で購入し使用している。 			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご入居者様がベッド上で起き上がられたときにナースコールが鳴るため、職員がかけつける時間が確保でき転倒の防止に繋がっている。 ・今までのセンサーの場合ご入居者様が触れなかった場合等反応しないことがあったが、ベッドのキャスターにセンサーが設置されているため、離床を把握できる。 ・ベッドサイドにコードやマットが無いため、躓いての転倒も起こりにくい。 ・必要以上にご入居者様の安全確認が無いため、安眠に繋がると共に、介護業務の軽減になっている。 ・離床センサーが設置されている事で、夜勤職員の安心に繋がっている。 			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人貞徳会)

事業所名 (明範荘特別養護老人ホーム)

サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援システム		眠りSCAN (パラマウントベッド株式会社)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年10月11日	11台	令和元年10月11日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

- ・昨年度に導入した機器を含め、施設(特別養護老人ホーム・ショートステイ)内の眠りSCANの整備台数が52台となり、各ユニットに4台を配置している。また、眠りSCANeyeが各ユニットに1台設置できる用意ができた。ユニット内ではiPad、介護ステーションではPCを利用して睡眠状況等をモニターしている。また、介護記録ソフトと連携し、介護記録に定時巡回状況(在床・心拍・呼吸)やアラート設定(離床・呼吸や心拍の増減)した情報が自動記録できる仕組みとなっている。

<活用方法>

- ・睡眠状況を把握し、日中の活動意欲を高め、睡眠の質を良くする。
- ・睡眠状況を把握し、眠りの妨げにならないよう、訪室及びおむつ交換を実施する。
- ・睡眠状況を把握し、朝の起床を適切な時間に促す。
- ・心拍数や呼吸状態を把握し、体調の変化を観察及び記録する。
- ・入所初期に使用し、睡眠リズムをはじめとして生活状況の把握を行う。
- ・看取り期に使用し、睡眠・心拍・呼吸状態のデータに基づいた対応を行う。
- ・認知症等の精神不安定な利用者に使用し、夜間の異常行動をタイムリーに把握する。
- ・離床センサーとして活用し、転倒の危険性を察知し、事故予防に活用する。

【介護ロボットの導入効果】

- ・利用者様の日中の活動意欲を引き出す支援を検討できる事で安眠保持に繋がった。
- ・職員の過度な訪室が減少し、身体的・精神的負担が減少した。
- ・夜間の適切なおむつ交換に努め、皮膚トラブルが減少した。
- ・呼吸や心拍数の状況から、熱発や痰がらみ等の体調変化を把握できるようになった。
- ・看取り介護時、冷静な対応をとることができた。
- ・看取り期にデータを活用して臨終期を予測し、最期の場面の家族立会いが実現できた。
- ・コロナ感染のコホーティング対応時に、眠りSCANeyeを活用して効率的な見守り実施ができた。

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人貞徳会)
 事業所名 (明範荘短期入所生活介護)
 サービス種別 (短期入所生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援システム		眠りSCAN (パラマウントベッド株式会社)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年10月11日	1台	令和元年10月11日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度に導入した機器を含め、施設(特別養護老人ホーム・ショートステイ)内の眠りSCANの整備台数が52台となり、各ユニットに4台を配置している。ユニット内ではiPad、介護ステーションではPCを利用して睡眠状況等をモニターしている。また、介護記録ソフトと連携し、介護記録に定時巡回状況(在床・心拍・呼吸)やアラート設定(離床・呼吸や心拍の増減)した情報が自動記録できる仕組みとなっている。 <p><活用方法></p> <ul style="list-style-type: none"> ・睡眠状況を把握し、日中の活動意欲を高め、睡眠の質を良くする。 ・睡眠状況を把握し、眠りの妨げにならないよう、訪室及びおむつ交換を実施する。 ・睡眠状況を把握し、朝の起床を適切な時間に促す。 ・心拍数や呼吸状態を把握し、体調の変化を観察及び記録する。 ・利用時に使用し、睡眠リズムをはじめとして生活状況の把握を行う。 ・認知症等の精神不安定な利用者に使用し、夜間の異常行動をタイムリーに把握する。 ・離床センサーとして活用し、転倒の危険性を察知し、事故予防に活用する。 			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者様の日中の活動意欲を引き出す支援を検討するようになった。 ・利用者様の安眠が保てるようになった。 ・職員の過度な訪室が減少し、身体的・精神的負担が減少した。 ・夜間の適切なおむつ交換に努め、皮膚トラブルが減少した。 ・呼吸や心拍数の状況から、熱発や痰がらみ等の体調変化を把握できるようになった。 ・ケアマネジャーや家族へ実際の睡眠状況をデータ提供できた。 			

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人貞徳会)

事業所名 (特別養護老人ホーム川名山荘)

サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援システム		眠りSCAN (パラマウントベッド株式会社)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年10月11日	8台	令和元年10月11日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

・施設(特別養護老人ホーム・ショートステイサービス)内で整備した眠りSCANは、全23台で各ユニットに2台以上を配置して活用している。

介護記録ソフトと連携し、介護記録に定時巡回状況(在床・心拍・呼吸)やアラート設定(離床・呼吸や心拍の増減)した情報が自動記録できる仕組みとなっている。

<活用方法>

- ・睡眠状況を把握し、日中の活動意欲を高め、睡眠の質を良くする。
- ・睡眠状況を把握し、眠りの妨げにならないよう、訪室及びおむつ交換を実施する。
- ・睡眠状況を把握し、朝の起床時間を適切な時間に促す。
- ・心拍数や呼吸状態を把握し、体調の変化を観察及び記録する。
- ・看取り介護時に使用し、睡眠状況・心拍数・呼吸状態等のデータに基づいた対応を行う。
- ・離床センサーとして活用し、転倒の危険性を察知し、事故予防に活用する。

【介護ロボットの導入効果】

- ・利用者様の日中の活動意欲を引き出す支援を検討するようになった。
- ・利用者様の安眠が保てるようになった。
- ・職員の過度な訪室が減少し、身体的・精神的負担が減少した。
- ・夜間の適切なおむつ交換に努め、皮膚トラブルが減少した。
- ・呼吸や心拍数の状況から、痰がらみ・肺炎・除脈等の変化を把握できるようになった。
- ・看取り介護時、冷静な対応をとることができた。
- ・転倒の回数が減少した。

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人貞徳会)
 事業所名 (ショートステイ川名山荘)
 サービス種別 (短期入所生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援システム		眠りSCAN (パラマウントベッド株式会社)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年10月11日	1台	令和元年10月11日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <p>・施設 (特別養護老人ホーム・ショートステイサービス) 内で整備した眠りSCANは、全23台で各ユニットに2台以上を配置して活用している。 介護記録ソフトと連携し、介護記録に定時巡回状況 (在床・心拍・呼吸) やアラート設定 (離床・呼吸や心拍の増減) した情報が自動記録できる仕組みとなっている。</p> <p><活用方法></p> <ul style="list-style-type: none"> ・睡眠状況を把握し、日中の活動意欲を高め、睡眠の質を良くする。 ・睡眠状況を把握し、眠りの妨げにならないよう、訪室及びおむつ交換を実施する。 ・睡眠状況を把握し、朝の起床時間を適切な時間に促す。 ・心拍数や呼吸状態を把握し、体調の変化を観察及び記録する。 ・看取り介護時に使用し、睡眠状況・心拍数・呼吸状態等のデータに基づいた対応を行う。 ・離床センサーとして活用し、転倒の危険性を察知し、事故予防に活用する。 			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者様の日中の活動意欲を引き出す支援を検討するようになった。 ・利用者様の安眠が保てるようになった。 ・職員の過度な訪室が減少し、身体的・精神的負担が減少した。 ・夜間の適切なおむつ交換に努め、皮膚トラブルが減少した。 ・呼吸や心拍数の状況から、痰がらみ・肺炎・除脈等の変化を把握できるようになった。 ・看取り介護時、冷静な対応をとることができた。 ・転倒の回数が減少した。 			

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人貞徳会)

事業所名 (明範荘養護老人ホーム)

サービス種別 (特定施設入居者生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援システム		眠りSCAN (パラマウントベッド株式会社)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年10月11日	3台	令和元年10月11日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 併設施設の特別養護老人ホームやショートステイでの導入・運用実績を踏まえて、令和元年度に初めて3台導入し、令和2年度に3台、昨年度に3台を追加導入し、全9台を活用している。要介護利用者を中心に設置し、iPad、ノートPCを利用して睡眠状況等をモニターしている。 <p><活用方法></p> <ul style="list-style-type: none"> 睡眠状況を把握し、日中の活動意欲を高め、睡眠の質を良くする。 睡眠状況を把握し、眠りの妨げにならないよう、訪室及びおむつ交換を実施する。 認知症や精神疾患がある方の睡眠状況や夜間から朝方の行動パターンを把握する。 離床センサーとして活用し、転倒の危険性を察知し、事故予防に活用する。 心拍数や呼吸状態を把握し、体調の変化を観察及び記録する。 			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用者様の日中の活動意欲を引き出す支援を検討するようになった。 利用者様の安眠が保てるようになった。 職員の過度な訪室が減少し、身体的・精神的負担が減少した。 認知症や精神疾患がある方のリズムを把握し、効果的に夜間巡視できた。 コロナ対応のコホーティング対応した際の状態観察(呼吸・心拍)ができた。 			

(注)

- 導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人 碧晴会)

事業所名 (特別養護老人ホーム川口結いの家)

サービス種別 (介護老人福祉施設)

適用を受けた補助率	3 / 4 ・ ① / ②		
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守りシステム	パラマウントベッド社 エスパシアシリーズベッド (KA-N1480F)		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和2年1月10日	10台	令和元年10月9日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <p>センサー内蔵式のベッドとナースコールを連動させ、各居室に配置。 見守りセンサーを稼働させ見守りを行っています。</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <p>(介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等)</p> <p>見守りセンサーがベッドに内蔵されているため、誤作動も少なく正確な体動検知がなされます。かけつけが早くなったことにより、ベッドサイドでの転倒リスクの軽減につながっています。</p> <p>また、事故の起こりやすい時間帯の把握ができ、事故対策に活用されました。</p> <p>それにより、夜間時間帯での見守り業務が効率化され、介護職員の負担が軽減されました。</p>			

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人愛知玉葉会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム第二尾張荘)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守りシステム		エスパシアシリーズ KA-N1470R (パラマウントベッド社製)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年 11 月 28 日	14	令和元年 11 月 28 日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>(介護ロボットの使用状況)</p> <p> 夜間、トイレに起きられるが歩行が不安定で転倒リスクのある方 夜間、起きて歩かれるが、そのままベッドへ戻らず床で寝てしまわれる方 起き上がりからの動きが速く、床センサーでは駆けつけが間に合わない方 身体的には問題ないが、同室者のベッドに行かれてしまう方 ベッド上での体動が激しく、ずり落ち等により転落リスクの高い方 </p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <p> センサーを必要とされない利用者様に対しても、超低床にする事で安全対策が図れる。 床センサーで躓くことが無くなり、設置や撤去の手間も省くことができた。 見守り機能の使用で職員の訪室回数が減り、精神的ストレスが軽減された。 起き上がりの設定で利用者様の所に、立ち上がりの前に駆けつけることができ、転倒・転落のリスクが軽減した。 ご利用者様の体調の変化やその日の精神状態等により端座位や起き上がりなど設定を変更することで、リスクに合わせた対応ができた。 </p>			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人愛知玉葉会)
 事業所名 (第二尾張荘短期入所生活介護)
 サービス種別 (短期入所生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守りシステム		エスパシアシリーズ KA-N1470R (パラマウントベッド社製)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年 11 月 28 日	2	令和元年 11 月 28 日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日によって身体の動きに違いがある方 ・ 良い時は歩行ができるが、悪い時は立ち上がりも困難になり転倒・リスクの高い方 ・ 立位が不安定だが、自力でベッドより起き上がり車いすに移ることが可能な方 (危険に対する意識の低い方) 			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <p>その日、その時の利用者様の状態によって端座位にしたり、離床にしたりと設定を変更することで能力やリスクに応じて適切なタイミングで駆けつけ対応することができるようになり、職員の精神的負担の軽減に繋がっている。</p>			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入効果報告書（その1）

法人名（社会福祉法人カリヨン福祉会）
 事業所名（特別養護老人ホームカリヨンの郷）
 サービス種別（介護老人福祉施設）

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守りベッド		見守りケアシステムM2 ベッドに内臓されたセンサーにより、ベッド上の利用者の動きを判断し、見守りが必要な利用者の動きに合わせて自動で感知し、ナースコールに発報する。	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年10月30日	6台	令和元年10月30日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <p>ロボット型ベッドの使用効果についての表を作成、センサー効果・改善（誤報の有無）夜間の転倒リスクの軽減・利用者の状況把握に関する事を、具体的に記入できるチェック表にしている。</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <p>見守りベッドのセンサーは、利用者の体制や動きに合わせてセンサー感度を調整でき、細かい挙動に対しても対応可能であるため、職員数が少ない夜間帯における転倒リスク軽減の一助となっている。</p>			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人勅使会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム第二勅使苑)
 サービス種別 (指定介護老人福祉施設)

適用を受けた補助率		3 / 4 ・ 1 / 2	
介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り		高齢者見守りシステム 見守りライフ	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年9月30日	6	令和元年10月30日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在導入した全6台をすべて使用しています。見守りライフ使用に関しては、必要になっている方をピックアップ、もしくは各入居者の担当が選出する形として、検討会を行い導入しています。 ・使用中の入居者に対し、継続して見守りライフが必要かどうか定期的に話し合い再検討を行うことで適切な活用ができるよう努めています。 			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <p>(介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夜間帯の見守りをモニター越しに行うことが出来、転倒リスクが高い方へのアプローチが早くなっている。それに伴い介護側の負担軽減や、夜間帯の見守りに対する安心感につながっています。スタッフの動きの面での負担軽減以外に、心理面での負担の軽減に大きく役立っています。 ・各入居者に合わせセンサーを切り替えることが出来るため、見守りライフを導入した入居者の転倒やずり落ち事故が減少しています。 			

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人 王寿會)
 事業所名 (グループホーム あおぞら)
 サービス種別 (認知症対応型共同生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名		
見守り支援		見守り支援システム「眠り SCAN」		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間	
令和1年11月1日	2台	令和1年11月1日	年 月 日から	年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・導入より13名の方に使用。 睡眠・覚醒状況及びバイタルの把握を行っている。 				
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夜間不眠傾向の方に使用を行い、睡眠状況の把握を行い、巡回やトイレ誘導時間の変更を行うと不眠が改善され転倒や転落のリスクが低下、また日中の覚醒時間が増加して排泄や入浴時の誘導がスムーズに行える回数が増加しており介護負担軽減に繋がっている。 睡眠導入剤の効果確認にも活用できている。 ・覚醒時やバイタル低下時にアラーム通知もあり、看取り介護時に使用を行う事により状態変化の把握が適宜行えるため、職員の不安軽減に大きな効果を発揮している。 またご家族の方にも使用を説明すると安心をして頂ける。 				

(注) 導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人 王寿會)

事業所名 (特別養護老人ホーム幸王寿園)

サービス種別 (地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名		
見守り支援		見守り支援システム「眠り SCAN」		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間	
令和元年11月1日	3台	令和元年11月1日	年 月 日から	年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

- ・導入より19名の方に使用。
睡眠状況把握が行えた方から順次違う方の使用に変更を行っている。
17名の方の睡眠傾向について把握が行えている。
看取り期の方に使用して睡眠・脈拍・覚醒の把握・ご家族様への状態説明に使用している。

【介護ロボットの導入効果】

- ・睡眠状況の把握を行う事により、トイレ誘導や巡回を必要時に必要な回数を行う事に繋がっており転倒・転落のリスク軽減が出来ている。
夜間の睡眠状況が良くない方には日中の安静時間調整の目安にもなり、体調を崩されることが減少しており、介護負担軽減に繋がっている。
- ・睡眠導入剤の効果確認にも活用している。
看取り期の状態が数値やグラフで把握できるため、介護士の精神的不安軽減に繋がっている。
QOL向上に繋がっている。
- ・眠り SCAN の使用をご家族様に説明をすると安心して頂ける。

(注) 導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人昌明福社会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム港寿楽苑)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		エスパシアシリーズ3 モーター電動ベッド KA-N1570F (パラマウント株式会社製)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和2年2月25日	6	令和2年2月25日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・その方のリスクに合わせコールを調整 ・その方に合わせた高さの調整 			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全電動の為かなり楽に調整できる。 ・最低床の高さがかなり低くできるので、ベッドから転落の危険がある方に対してかなり有効に使用できている。 ・手動から電動ベッドに替わり、非常に助かっている。 			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人昌明福祉会)

事業所名 (港寿楽苑)

サービス種別 (短期入所生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		エスパシアシリーズ3 モーター電動ベッド KA-N1570F (パラマウント株式会社製)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和2年2月25日	1	令和2年2月25日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・その方のリスクに合わせコールを調整 ・その方に合わせた高さの調整 			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全電動の為かなり楽に調整できる。 ・最低床の高さがかなり低くできるので、ベッドから転落の危険がある方に対してかなり有効に使用できている。 			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人昌明福祉会)

事業所名 (特別養護老人ホーム第Ⅱ港寿楽苑)

サービス種別 (地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		眠り SCAN NN-1310 (パラマウント株式会社製)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年9月27日	3	令和元年9月27日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
【介護ロボットの使用状況】 ・看取りの方を中心に使用。自己離床は無いので呼吸数、心拍数のみアラームで知らせる機能を使用。			
【介護ロボットの導入効果】 ・訪室回数の減少など介護職員の負担軽減となっている。			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人昌明福祉会)

事業所名 (第Ⅱ港寿楽苑)

サービス種別 (短期入所生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		眠り SCAN NN-1310 (パラマウント株式会社製)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年9月27日	1	令和元年9月27日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
【介護ロボットの使用状況】 ・夜間見守りで訪室すると起きてしまう方に使用。			
【介護ロボットの導入効果】 ・起こさずに安否確認ができ、また職員の負担軽減に寄与している。			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名(社会福祉法人昌明福祉会)
 事業所名(小規模多機能型居宅介護 結)
 サービス種別(小規模多機能型居宅介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		エスパシアシリーズ3 モーター電動ベッド KA-N1570F (パラマウント株式会社製)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和2年2月25日	1	令和2年2月25日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 車いすをご利用。伝い歩きは可能だが転倒リスクあり。危険予知ができず動かれる方に使用。 			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● センサーコールが早い為、転倒の可能性がある方に導入した事によって、事故を未然に防いでいるのではないかと思います。 ● とても便利で助かっています。 			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人昌明福祉会)
 事業所名 (グループホーム敬親庵)
 サービス種別 (認知症対応型共同生活介護)

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		エスパシアシリーズ3 モーター電動ベッド KA-N1570F (パラマウント株式会社製)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和2年2月25日	1	令和2年2月25日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・転倒リスクの高い入居者様 ・認知症で、ナースコールを理解されない方、転倒の危険性はあるが自分で立ち上がる入居者様 ・ベッドから車椅子へ乗り損ねて転倒するリスクのある方で、車椅子のブレーキ忘れが多々ある入居者様 ・転落の危険性があり超低床にする必要があるご利用者様 			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・操作がパネルに集約されており、コードも少なくコードに引っかかるリスクも低くなるし操作も簡単である。 ・他の入居者様の居室にいる際にセンサーが反応し、訪室すると端座位になっている事があったが、トイレの時間帯など行動パターンが把握できるようになった。 ・離床センサーといってもご利用者様の能力に応じて反応するタイミングを変更できることにより能力に応じた対応が出来る様になった ・転倒リスクが軽減できており、とても助かっています。 			

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人寿宝会)

事業所名 (特別養護老人ホーム光楽苑)

サービス種別 (地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護)

適用を受けた補助率	1 / 2		
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り支援	見守り支援システム「眠りSCAN」 (パラマウントベッド株式会社製)		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年9月17日	3台	令和元年9月4日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

- ・カンファレンス等で睡眠状況を把握し、日中の生活リズムの見直しが必要と判断された方
- ・出来る限りトイレで排泄が継続していただけるよう、排泄対応をするタイミングを把握したい方 (特に夜間帯のタイミング)
- ・転倒やベッドからの転落のリスクが高い方
- ・看取り期の方、体調管理が必要な方 (呼吸数などの管理をすることで、体調の変化を早めに把握できるようにする)

カンファレンス等で話し合い、対象となる利用者様や使用状況の確認をしている。

【介護ロボットの導入効果】

(介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等)

- ・夜間の睡眠リズムを把握するだけでなく、日中の過ごし方についても、データをもとに話し合い、対応することができている。
- ・夜間帯の排泄のタイミングについて、覚醒状況を見ながら対応することで、睡眠の妨げにならず、利用者への負担を少なくトイレへの誘導をおこなえる事が多くなってきている。
- ・アラーム機能を利用することで、早めに対応することができ、転落事故の減少につながっている。
- ・めまいのある方への導入については、覚醒直後に呼吸数が乱れることがあることが解析によってわかり、注意すべきタイミングや体調の変化を可視化することで、早めの対応が可能となってきた。

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人寿宝会)
 事業所名 (ショートステイ光楽苑)
 サービス種別 (短期入所生活介護)

適用を受けた補助率	1 / 2		
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り支援	見守り支援システム「眠りSCAN」 (パラマウントベッド株式会社製)		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年9月17日	1台	令和元年9月4日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

- ・新規利用の方に使用し、睡眠状況、夜間帯の状況の観察などをおこなっている。
- ・定期的に利用されている方については、転倒、転落の危険性の高い方や夜間の排泄介助の状況等に応じて使用を検討している。

【介護ロボットの導入効果】
 (介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等)

- ・夜間帯の排泄のタイミングについて、覚醒状況を見ながら対応することで、睡眠の妨げにならず、利用者への負担を少なくトイレへの誘導をおこなえる事が多くなってきている。
- ・アラーム機能を利用することで、早めに対応することができ、転落事故の減少につながっている。
- ・睡眠薬等の内服薬が変更になった場合に、主治医とご家族のご希望があり、夜間の睡眠状況のデータを利用の際にはとるようにし、診察時に提供している

(注)
 ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人寿宝会)

事業所名 (特別養護老人ホーム百華苑)

サービス種別 (地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護)

適用を受けた補助率	1 / 2		
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り支援	見守り支援システム「眠りSCAN」 (パラマウントベッド株式会社製)		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年9月17日	3台	令和元年9月4日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

- ・カンファレンス等で睡眠状況を把握し、日中の生活リズムの見直しが必要と判断された方
- ・出来る限りトイレで排泄が継続していただけるよう、排泄対応をするタイミングを把握したい方(特に夜間帯のタイミング)
- ・転倒やベッドからの転落のリスクが高い方
- ・看取り期の方、体調管理が必要な方(呼吸数などの管理をすることで、体調の変化を早めに把握できるようにする)

カンファレンス等で話し合い、対象となる利用者様や使用状況の確認をしている。

【介護ロボットの導入効果】

(介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等)

- ・夜間の睡眠リズムを把握するだけでなく、日中の過ごし方についても、データをもとに話し合い、対応することができている。
- ・夜間帯の排泄のタイミングについて、覚醒状況を見ながら対応することで、睡眠の妨げにならず、利用者への負担を少なくトイレへの誘導をおこなえる事が多くなってきている。
- ・アラーム機能を利用することで、早めに対応することができ、転落事故の減少につながっている。
- ・めまいのある方への導入については、覚醒直後に呼吸数が乱れることがあることが解析によってわかり、注意すべきタイミングや体調の変化を可視化することで、早めの対応が可能となってきた。

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人寿宝会)
 事業所名 (ショートステイ百華苑)
 サービス種別 (短期入所生活介護)

適用を受けた補助率	1 / 2		
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り支援	見守り支援システム「眠りSCAN」 (パラマウントベッド株式会社製)		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年9月17日	1台	令和元年9月4日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

- ・新規利用の方に使用し、睡眠状況、夜間帯の状況の観察などをおこなっている。
- ・定期的に利用されている方については、転倒、転落の危険性の高い方や夜間の排泄介助の状況等に応じて使用を検討している。

【介護ロボットの導入効果】

(介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等)

- ・夜間帯の排泄のタイミングについて、覚醒状況を見ながら対応することで、睡眠の妨げにならず、利用者への負担を少なくトイレへの誘導をおこなえる事が多くなってきている。
- ・アラーム機能を利用することで、早めに対応することができ、転落事故の減少につながっている。
- ・睡眠薬等の内服薬が変更になった場合に、主治医とご家族のご希望があり、夜間の睡眠状況のデータを利用の際にはとるようにし、診察時に提供している

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人みどりの里)

事業所名 (特別養護老人ホーム笑いの家)

サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		見守り支援システム「眠りSCAN」	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年10月9日	6台	令和元年9月30日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <p>看取り介護の対象者様、新規入所者様の睡眠状況及び生活リズムの把握、無呼吸がある方や夜間睡眠が不安定な方、活動的な方に使用している。</p> <p>対象者様の必要なデータが取得できるか、看取り介護を終了するまでの間、約3ヶ月毎で対象者を変更しており、常時使用できている。</p> <p>モニターに常時表示させており、必要な時に随時閲覧している。</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看取り介護開始に至るまでの睡眠、呼吸、心拍を常時取得、保存できるため、対象者様の状況、状態の流れが可視化でき情報の共有がしやすくなった。 ・新規入所者様の様子が細かく拾え、データをプリントアウトすることで情報が職員全体に行き渡りやすくなった。統一したケアがしやすくなり、利用者様の安心感につながったと思われる。 ・眠りに対する職員の意識向上につながっている。 ・リアルタイムに対象者様の状態が表示されているため、その方に適した時間にケアが提供しやすくなった。 ・異動や新入職員など、生活リズム等が把握できていない職員の安心感やスムーズな業務習得につながっている。 			

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (株式会社 碧介護サービス)

事業所名 (介護付有料老人ホーム みどりの家)

サービス種別 (地域密着型特定施設入居者生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り		見守り介護ロボット aams	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年10月 25日	3台	令和元年10月 25日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <p>看取り対象者となった方、転倒リスクの高い方、急変しやすい方や自身でナースコールを使用することが困難な方に使用している。又、場合によっては行動パターンを把握するために使用することもある。</p> <p>※使用時はご入居者様・ご家族様へ、介護ロボットの使用効果・目的をご説明した上で使用している。</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看取り対象者への使用ではリアルタイムで心拍・呼吸の状態がモニターで確認できるため、スタッフ、夜勤者の安心感や負担軽減に繋がっている。また、ご家族様に対し、最期の時が近づいていることも的確に情報提供することができている。 ・行動パターンを把握する目的では、事故等を未然に防いだり、訪室のタイミングを把握することができている。 			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人東海)
 事業所名 (特別養護老人ホーム東海の里)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

適用を受けた補助率	3 / 4 ・ 1 / 2		
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り支援機器	Neos+Care ネオスケア		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年9月30日	10	令和元年9月30日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

ロボットの特徴をしっかりと捉え、介護業務における効果や、使用する際のルールを、介護職員が把握し、導入目的の達成を目指している。

1階4台及び2階5台の合計9台が稼働中であり、1台が故障中である。故障は、約3年半の使用において初めてである。修理代が高額であった。

新規利用者様や、ベッドから転倒及び転落の危険性が高く常時見守りが必要な利用者様や、歩行が不安定で、常時見守りが必要な利用者様に使用をしている。

施設入所者100名に対し導入しているネオスケアが10台である為、どの利用者様に使用するべきかをしっかりと検討することが重要であるので、その検討を行いながら使用者の決定している。

新しくネオスケアを使用する部屋の場合、機械の設置をする準備のため取付プレートを、壁に取り付けなければならないため、その作業(壁にアンカー埋めて、プレートをしっかりと固定する)を行える職員が必要である。

当施設は、従来型特別養護老人ホームで2フロアである。

【介護ロボットの導入効果】

(介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等)

センサーベッド、ナースコールが重なって鳴った時に、介護職員が持ち歩いているスマートフォンの画面で、起き上がりの具合などをみることが出来るため、利用者様への対応の優先順位を判断する介護優先順位や、訪室する必要性の有無を判断する時に役立っているため、介護従事者の時間労力の軽減はされていると思われる。

寝返りでも鳴ってしまうことがあるため、その都度確認が必要である。

転倒転落リスクの高い利用者様について、他の部屋の巡回時でもネオスケアを設置していることで、動き始めるタイミングで通知があるため、巡回や対応の優先順位をつけることができ巡回の効率化を図ることができる。

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (有限会社みふねの家)
 事業所名 (グループホームあさがお)
 サービス種別 (認知症対応型共同生活介護)

適用を受けた補助率	3 / 4 ・ ① / ②		
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り支援	aams アアムス		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和1年11月5日	1台	令和1年9月12日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

使用状況に変化なく昼夜逆転や排せつ障がいのあるご利用者様を選定し居室で常時使用を継続しています。

夜間帯、早朝時間等職員の見守りが手薄になりやすい時間帯で必要に応じ離床アラーム機能も使用し転倒・転落の予防に使用している。

【介護ロボットの導入効果】

(介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等)

職員の精神的負担減少につながるとともに利用者様の状態把握が可視化でき職員の効率的な業務に役立っている。

身体拘束解除に向けた活用につなげることができる。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人 来光会)

事業所名 (介護老人福祉施設いわと)

サービス種別 (介護老人福祉施設)

適用を受けた補助率		3 / 4 ・ 1 / 2	
介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守りシステム		エスパシアシリーズ 超低床ベッド KA-N1470F	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和1年9月30日	1台	令和1年9月30日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <p>ベッド内蔵型離床センサー「離床CATCHⅢ」搭載ベッド。夜間などにベッドからの転落、ずり落ちが多い方に使用。ベッドからの転落と、起き上がりなどの見守りの効率化のために使用。</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <p>(介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等)</p> <p>「CATCHⅢ」は、「起き上がり」「端座位」「離床」の状態になった時にナースコールで通知するセンサーになります。特に夜勤者がフロアに1名しかいない夜勤帯の時間に、このセンサーを設置していることによって起き上がりなどに早く気が付くことができ、ベッドからの転落などの事故を防ぐことができる。</p>			

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人 昭徳会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム小原安立)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
介護業務支援		見守りライフ	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年9月19日	8	令和 年 月 日	令和元年9月19日から 令和4年9月18日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夜間に見守りが必要な入居者や、看取り対応の入居者に使用している。 			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夜勤者の精神的な負担軽減に役立っている。特に看取り対応者がいる場合は負担が減少する。 			

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (セキスイオアシス(株))

事業所名 (オアシスセンター)

サービス種別 (小規模多機能型居宅介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		センシングウェーブ(凸版印刷製)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年 11 月 25 日	2 台	令和元年 10 月 1 日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <p>小規模多機能の宿泊用のベッド2ヶ所に設置。 歩行不安の利用者様、コール対応が困難な利用者様を優先に活用。 夜勤者の使用するPCに画面表示をすると共に常時持ち歩いている携帯電話に送信する。 全員の設定として心拍数と呼吸回数を決め、利用者様ごとに変更するものとして、 離床、覚醒、入眠を設定。</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <p>離床から通知まで若干のタイムラグがあるため、離床センサーとしての役割というより、 入眠、覚醒を検知して予測して対応できること、睡眠のパターンを可視化することができた。 また、心拍数と呼吸を測ることができ、アラートを出せるため、夜勤者の心理的な 不安をやわらげる効果があった。</p>			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人 春生会)
 事業所名 (特養しょうなあさひが丘)
 サービス種別 (介護老人福祉施設) (注)

適用を受けた補助率	3 / 4			1 / 2
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名			
見守り支援	見守りライフ			
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間	
令和元年 10月 18日	10	令和元年 10月 1日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで	

【介護ロボットの使用状況】

- 生活情報から、入居者の居室内での転倒リスクが高い方やターミナル対応者に対して使用。各ユニット、以前はリーダー・サブリーダーが中心となっていたが、居室担当が検討し、ユニット職員全体が使用方法等を理解し状況にあった方を選定している、変更する場合は、ケアマネージャーへ報告している。
- 転倒リスクの高い方には起き上がり時、又は寝返り時にコールが鳴るように設定している。人感センサーやセンサーマットでは、すぐに対応できない事もある為、早めに訪室し転倒を防ぐことを目的としている。
- ターミナル対応者に関しては、体重の変化や脈拍等での状態把握を実施。
- 昼夜逆転傾向の方については1日の睡眠時間のトータルを知る為に使用している。

【介護ロボットの導入効果】

(介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等)

- 転倒リスクの高い方に対し、人感センサーやセンサーマットでは、ベッドに端座位になった時にコールが鳴る為、訪室するまでの間に立ち上がって歩行されていることもあり、対応に間に合わない事も増えていた。見守りライフの導入後は起き上がり時にコールが鳴るよう設定していた為、早めに訪室することができ転倒の予防、ヒヤリハットの減少に繋がった。その結果として、職員は早めに訪室出来る安心感もあり、特に夜勤者については精神的な負担の軽減も図れた。また、回数を重ねることで起き上がりのタイミングなども把握できた入居者もいる。
- ターミナル対応の入居者に対しては、脈拍の動きなどパソコン上でも確認でき、状態把握が多職種へもスムーズに報告できた。連携も取りやすくなったと感じる。
- ご家族へもロボットの説明を実施。安心されたり喜ばれたりするなど好感触を持たれていた。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人 春生会)
 事業所名 (ショートステイ あさひが丘)
 サービス種別 (短期入所生活介護)

適用を受けた補助率		3 / 4 ・ <u>1 / 2</u>	
介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		見守りライフ	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年 10 月 17 日	1	令和元年 10 月 1 日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者様のADL情報から、居室内での転倒リスクが高い方に対して使用している。 ・新規利用者様の生活リズムの情報収集に使用している。 ・使用対象の利用者様については、福祉用具担当が中心となりユニットリーダーと選定、ショートステイ相談員と情報共有し使用している。 			
<p>【介護ロボットの導入効果】 (介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等)</p> <p>見守りライフ使用前には転倒リスクの高い利用者様には人感センサーやセンサーマットを使用していたが、他の利用者様支援中で人感センサーの反応音が聞き取れない場合や、センサーマット反応後では訪室時に歩行されている事があり、対応が間に合わず事故やヒヤリハットとして報告が挙がってきていた。見守りライフ導入後は、ナースコールと連動し呼び出し音が鳴ることと、ベッド上の利用者様の体位に合わせてナースコールが鳴るように設定されているため、早めに訪室対応ができ、転倒・転落事故、ヒヤリハットの減少に繋がっている。また、ベッド上での状況把握が可能となったため、夜勤を行う支援員の精神的負担軽減につながっている。</p>			

(注)

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人 春生会)

事業所名 (特別養護老人ホーム あさひが丘)

サービス種別 (介護老人福祉施設)

適用を受けた補助率	3 / 4 ・ <u>1 / 2</u>		
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り支援	見守りライフ		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年 10月 17日	10	令和元年 10月 1日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

- ・入居者様のADL、ユニットの職員配置状況、ユニット内の居室の位置から、転倒リスクの高い入居者様やターミナル対象の入居者様に使用している。
- ・使用対象者については、リーダー会議にて対象者選定について展開し、ユニットリーダーや福祉用具担当者が中心となり選定している。また、使用者の変更については、随時ユニット内で協議し、ケアマネージャーとの情報共有後変更対応している。
- ・転倒リスクの高い入居者様には、ベッド上での体位または離床タイミングでナースコールが鳴るように設定し、ベッド上からの転落・転倒事故予防目的で使用している。
- ・ターミナル対象の入居者様には、ベッド上でのバイタルの把握、体重測定に使用している。

【介護ロボットの導入効果】

(介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等)

- ・見守りライフ使用前には転倒リスクの高い入居者様には、人感センサーやセンサーマットを使用していたが、他の入居者様支援中で人感センサーの反応音が聞き取れない場合やセンサーマット反応時では訪室時に歩行されている事もあり、対応が間に合わず事故やヒヤリハットとして報告が挙がってきていた。見守りライフ導入後は、ナースコールと連動し呼び出し音が鳴ることと、ベッド上の入居者様の体位に合わせてナースコールが鳴るように設定されているため、早めに訪室対応することができ、転倒・転落事故、ヒヤリハットの減少に繋がっている。また、ベッド上での状況把握が可能となったため、夜勤を行う支援員の精神的負担軽減につながっている。
- ・ベッド上での体重測定が可能となっているため、入居者様、支援員の負担軽減につながっている。
- ・ターミナル対象の入居者様のバイタルがパソコン上で確認でき、状態の把握がスムーズになった。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人 春生会)
 事業所名 (ショートステイしょうなあさひが丘)
 サービス種別 (短期入所生活介護) (注)

適用を受けた補助率	3 / 4			1 / 2
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名			
見守り支援	見守りライフ			
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間	
令和元年 10 月 18 日	1	令和元年 10 月 1 日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで	
【介護ロボットの使用状況】 <ul style="list-style-type: none"> 定期的にご利用される利用者の方で転倒リスクの高い方に対して使用。 転倒リスクの高い方には起き上がり時、又は寝返り時にコールが鳴るように設定している。人感センサーやセンサーマットでは、すぐに対応できない事もある為、早めに訪室し転倒を防ぐことを目的としている。 				
【介護ロボットの導入効果】 (介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等) <ul style="list-style-type: none"> 転倒リスクの高い方に対して、人感センサーやセンサーマットでは、ベッド端座位時にコールが鳴る為、訪室するまでの間に立ち上がって歩行されていることもあり、対応が間に合わないケースもあった。見守りライフの導入後は起き上がり時にコールが鳴るように設定できた為、早めに訪室することができ転倒の予防、ヒヤリハットの減少に繋がった。 その結果として、職員は早めに訪室出来る安心感があり、特に夜勤者については精神的な負担の軽減も図る事ができた。 				

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人慈雲福祉会)

事業所名 (特別養護老人ホームコムネックスみづほ)

サービス種別 (指定介護老人福祉施設)

適用を受けた補助率		3 / 4 ・ 1 / 2	
介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		次世代予測型見守りシステム Neos+Care (ネオスケア)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年11月21日	4	令和元年11月21日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <p>ベッド位置が確認できる壁に装着し、各入所者の身体状況、認知状況に合わせた必要サイン(起き上がり、端座位、柵越え、離床、ずり落ち、うずくまり、転倒、入室、退室)を設定。携帯端末をもって終日業務を行う。訪室回数を減らし、サイン通知があった際は、端末で室内状況を確認(シルエット)。訪室の必要がない状況であれば端末上で確認を終える。転倒事故等のアクシデントが起きた際は、報告書作成時にアクシデント前後の録画された状況を確認し、要因分析する。再発防止対策として、本人の能力に合わせた動線の確認、環境の整備を行う。</p> <p>導入後から4台フルに常時使用。対象者の選定については委員会等で協議し決定している。</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <p>(介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・端末・卓上モニターにて居室内の状態確認を行うことができる。この事により、夜間介護従事者の巡回回数減少等負担が軽減されている。また、無駄な訪室がない事により、入所者の睡眠の質向上にもつながっている。 ・サイン通知を受け取る事で、訪室時にしか確認できなかった居室内での様子や夜間帯のトイレ回数等が正確に把握できる。この事により、状況に応じたその場のケアの提供や頻尿等問題点に対する今後の支援内容の検討がしやすい。 ・事故発生時の状況を録画データで後からしっかり振り返りできる。この事により、リアルな要因分析が可能となり、根拠に基づいた環境整備や必要なリハビリの検討がしやすい。 			

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人 慈雲福社会)
 事業所名 (コムネックスみづほショートステイ事業所)
 サービス種別 (短期入所生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		見守り支援システム 「眠り SCAN」	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年9月26日	2台	令和元年9月26日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <p>行動障害の著名な入居者に使用。ベッドマットの下に敷き、24時間フローアのパソコン画面、Ipad画面にデータ受診される。行動障害の顕著なご利用者に夜間帯、睡眠、呼吸、動作状況をリアルモニタリングの実施継続。夜間従事者の身体・精神的負担の軽減、見守り業務の効率化、身体状況把握が可能になっている。</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <p>モニタリングされた入居者の睡眠、呼吸、心拍、体動データの分析により、夜間介護従事者の見守り業務の効率化、行動障害の顕著なご利用者に対しても根拠立てたケアの提供が可能となっている。データ分析からの日中の活動への新たなアプローチ方法が見直せ、その事で行動障害の軽減も見受けられる。ご利用者の身体状況がモニタリング可能になった事で、介護従事者の見守りへの不安軽減に繋がっている。</p>			

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人 慈雲福祉会)
 事業所名 (コムネックスみづほ特定施設事業所)
 サービス種別 (特定施設入居者生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		見守り支援システム 「眠り SCAN」	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年9月26日	2台	令和元年9月26日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <p>行動障害の著名な入居者に使用。ベッドマットの下に敷き、24時間フローアのパソコン画面、Ipad画面にデータ受診される。行動障害の顕著なご利用者に夜間帯、睡眠、呼吸、動作状況をリアルモニタリングの実施継続。夜間従事者の身体・精神的負担の軽減、見守り業務の効率化、身体状況把握が可能になっている。</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <p>モニタリングされた入居者の睡眠、呼吸、心拍、体動データの分析により、夜間介護従事者の見守り業務の効率化、行動障害の顕著なご利用者に対しても根拠立てたケアの提供が可能となっている。データ分析からの日中の活動への新たなアプローチ方法が見直せ、その事で行動障害の軽減も見受けられる。ご利用者の身体状況がモニタリング可能になった事で、介護従事者の見守りへの不安軽減に繋がっている。</p>			

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人慈雲福祉会)
 事業所名 (特別養護老人ホームアルメゾンみづほ)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

適用を受けた補助率	3 / 4 ・ 1 / 2		
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り支援	次世代型見守りシステム Neos+Care		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年 11 月 21 日	10 台	令和元年 11 月 21 日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

一部のユニットを中心に設置。
 ベッド位置が確認できる壁に設置。
 入所者の身体状況に合わせ、起き上がり・端座位・離床・入室・退室などそれぞれ必要なサインを確認できるように設定。専用のタブレット・iPhoneで夜間待機を行っている。
 夜間の巡回を減らし、必要時は端末上で室内の状況を確認。
 事故発生時などアクシデントが起きた際は、報告書作成時に録画された状況を確認し、要因分析する。対策が本人目線で行え、能力や動線・行動把握に役立ち、環境整備を行うことに活用。

【介護ロボットの導入効果】

(介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等)

無駄な訪室を減らし、タブレット・iPhoneにて状態を確認することができる。
 これにより入所者の睡眠の質の向上、夜間介護従事者の巡回回数軽減につながる。
 事故発生時の状況を録画データチェックを行うことで、リアルな要因分析が可能。
 入所者の目線・動線で行動を把握し、個々に合わせた環境整備や必要に応じて昼間の活動の見直しやリハビリの検討が行いやすくなった。

(注)

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人慈雲福社会)
 事業所名 (アルメゾンみづほショートステイ事業所)
 サービス種別 (短期入所生活介護)

適用を受けた補助率	3 / 4 ・ 1 / 2		
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り支援	次世代型見守りシステム Neos+Care		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年 11 月 21 日	1 台	令和元年 11 月 21 日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

ベッド位置が確認できる壁に設置。

入所者の身体状況に合わせ、起き上がり・端座位・離床・入室・退室などそれぞれ必要なサインを確認できるように設定。専用のタブレット・iPhoneで夜間待機を行っている。

夜間の巡回を減らし、必要時は端末上で室内の状況を確認。

事故発生時などアクシデントが起きた際は、報告書作成時に録画された状況を確認し、要因分析する。対策が本人目線で行え、能力や動線・行動把握に役立ち、環境整備を行うことに活用。

【介護ロボットの導入効果】

(介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等)

無駄な訪室を減らし、タブレット・iPhoneにて状態を確認することができる。

これにより入所者の睡眠の質の向上、夜間介護従事者の巡回回数軽減につながる。

事故発生時の状況を録画データチェックを行うことで、リアルな要因分析が可能。

入所者の目線・動線で行動を把握し、個々に合わせた環境整備や必要に応じて昼間の活動の見直しやリハビリの検討が行いやすくなった。

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人 長福会)

事業所名 (デイパーク大府短期入所事業所)

サービス種別 (短期入所生活介護)

適用を受けた補助率		3 / 4 ・ 1 / 2	
介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り		見守りケアシステム M2 FBR-N132	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年 11 月 26 日	2 台	令和元年 11 月 26 日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <p>継続して見守りケアシステムM2 (FBR-N132) をデイパーク大府ショートステイの事業所内の居室にて設置し使用しております。立位が不安定なご利用様の起き上がりや動き出しがある時に大変有効で、又自分自身でナースコールが押せないご利用様や認知症等のご病気などで離床・徘徊のあるご利用様のベットとして利用しております。又、ベットの移動も可能なのでご利用様に合ったお部屋でその方の状況に合った利用をしております。</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <p>(介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等)</p> <p>見守りケアシステムM2 (FBR-N132) を導入し利用することにご利用様の動きや離床の度合いが把握でき、事前にヒアリハットや事故を未然に防ぐことが出来るようになりました。又現場職員の見守りに対する業務の軽減が図れ特に夜間帯の職員の精神的・身体的なストレスの軽減にもつながっております。</p> <p>状態が把握しづらい、緊急で入所されたご利用様や日頃の状態が家族の方でも把握しづらい環境にあるご利用様の状態の把握にも大変役に立っております。</p>			

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人愛知慈恵会)
 事業所名 (一宮市萩の里特別養護老人ホーム)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

適用を受けた補助率	3 / 4 ・ 1 / 2		
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り支援	パラマウントベッド社製 エスパシアシリーズ		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年12月17日	5台	令和元年12月17日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

主に立位不安定でありベッドから転落する危険性のあり、センサーマットを使用されているご利用者に対して、「エスパシアシリーズ」を活用しております。

【介護ロボットの導入効果】

(介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等)

「エスパシアシリーズ」の導入活用により、ご利用者の離床タイミングを逃すことなく介助に入ることが出来るようになりました。
 また、「エスパシアシリーズ」ではご利用者の状態(起き上がり・端座位・離床等)に合わせてセンサー反応のタイミングを設定できるので、センサーマットでは発生しやすい誤作動も軽減し、特に夜間帯においてはご利用者への不必要な訪室を減らすことが出来ており、ご利用者並びに介護看護職員の心身負担が軽減されました。
 なお、この見守り支援ベッドを使用されているご利用者においては、現時点では転落事故等は発生しておりません。

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

※これより下は、補助率「3 / 4」の適用を受けた場合のみ記入すること

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (医療法人鉄友会)
 事業所名 (介護老人保健施設さくら大樹)
 サービス種別 (介護老人保健施設)

適用を受けた補助率	3 / 4 ・ 1 / 2		
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
介護施設見守り	見守り支援システム「眠り SCAN」		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年9月18日	10	令和元年9月18日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

認知症を含む疾患により転倒及び転倒リスクの高い方

- ・ 終末期により、常時観察が必要となった方
- ・ 新規入所等で睡眠リズムが把握できない方などを中心に運用を開始

入所者のケアプラン立案の参考の一つとして、眠り SCAN から得られた睡眠データを活用している

【介護ロボットの導入効果】

(介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等)

利用者の睡眠リズムを把握することで、入眠への促し方、睡眠が浅い方には日中の活動強度を高める支援を検討するようになった
 終末期の方など常時監視が必要な方でも呼吸や心拍数をリアルタイムに確認することができるため、職員に安心感を与えることができた。
 ベッド上での覚醒時でもアラートを設定できるため、転倒や転落リスクが高い方には非常に効果が高く、リスクマネジメントに有効であった

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (医療法人鉄友会)
 事業所名 (介護老人保健施設さくらの里)
 サービス種別 (介護老人保健施設)

適用を受けた補助率	3 / 4 ・ 1 / 2		
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
介護施設見守り	見守り支援システム「眠り SCAN」		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年9月18日	13	令和元年9月18日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

認知症を含む疾患により転倒及び転倒リスクの高い方

- ・ 終末期により、常時観察が必要となった方
- ・ 新規入所等で睡眠リズムが把握できない方などを中心に運用を開始

入所者のケアプラン立案の参考の一つとして、眠り SCAN から得られた睡眠データを活用している

【介護ロボットの導入効果】

(介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等)

利用者の睡眠リズムを把握することで、入眠への促し方、睡眠が浅い方には日中の活動強度を高める支援を検討するようになった

終末期の方など常時監視が必要な方でも呼吸や心拍数をリアルタイムに確認することができるため、職員に安心感を与えることができた。

ベッド上での覚醒時でもアラートを設定できるため、転倒や転落リスクが高い方には非常に効果が高く、リスクマネジメントに有効であった

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人さくら福祉事業会)

事業所名 (特別養護老人ホームさくらレジデンス)

サービス種別 (地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護)

適用を受けた補助率	3 / 4 ・ 1 / 2		
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
介護施設見守り	見守り支援システム「眠り SCAN」		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年9月18日	3	令和元年9月18日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

認知症を含む疾患により転倒及び転倒リスクの高い方

- ・ 終末期により、常時観察が必要となった方
- ・ 新規入所等で睡眠リズムが把握できない方などを中心に運用を開始

入所者のケアプラン立案の参考の一つとして、眠り SCAN から得られた睡眠データを活用している

【介護ロボットの導入効果】

(介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等)

利用者の睡眠リズムを把握することで、入眠への促し方、睡眠が浅い方には日中の活動強度を高める支援を検討するようになった

終末期の方など常時監視が必要な方でも呼吸や心拍数をリアルタイムに確認することができるため、職員に安心感を与えることができた。

ベッド上での覚醒時でもアラートを設定できるため、転倒や転落リスクが高い方には非常に効果が高く、リスクマネジメントに有効であった

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人長寿会)
 事業所名 (特別養護老人ホームシルバーピアかりや)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

適用を受けた補助率	3 / 4 ・ 1 / 2		
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り支援	眠り SCAN (パラマウントベッド社製)		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年 9月 25日	6 台	令和元年 9月 25日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】 「眠り SCAN」の導入により、主に夜間帯の見守り業務（特に夜間の覚醒・睡眠・起居・離床）にて、導入箇所は特定せず、必要度の高い入所者に対し使用をしている。 他にリアルタイムに、パソコンモニターにて、心拍数・呼吸数・動作状況を把握し業務効率化に繋げている。</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】 (介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等) ベテラン・若手の職員を問わず「眠りスキャン」の導入により、パソコンモニターにて一目で心拍数・呼吸数・動作状況を確認することにより、利用者様へのアプローチが的確にできるようになった。特に夜間不穏行動のある利用者の睡眠・覚醒・離床等の状態把握ができていたことや転倒などが未然に防げたこと。 また夜間時間の訪室やトイレ介助が効率よくできている。利用者様の安眠だけでなく、スタッフの仕事の軽減にも繋がっていると思われる。</p>			

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人長寿会)
 事業所名 (特別養護老人ホームシルバーピアみどり苑)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

適用を受けた補助率	3 / 4 ・ 1 / 2		
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り支援	眠り SCAN (パナソニック社製)		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年9月25日	8台	令和元年9月25日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
【介護ロボットの使用状況】 「眠り SCAN」の導入により、主に夜間帯の見守り業務（特に夜間の覚醒・睡眠・起居・離床）にて、導入箇所は特定せず、必要度の高い入所者に対し使用をしている。 他にリアルタイムに、パソコンモニターにて、心拍数・呼吸数・動作状況を把握し業務効率化に繋げている。			
【介護ロボットの導入効果】 (介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等) ベテラン・若手の職員を問わず「眠りスキャン」の導入により、パソコンモニターにて一目で心拍数・呼吸数・動作状況を確認することにより、利用者様へのアプローチが的確にできるようになった。また夜間時間の訪室やトイレ介助が効率よくできている。利用者様の安眠だけでなく、スタッフの仕事の軽減にも繋がっていると思われる。			

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書 (その1)

法人名 (社会福祉法人清明福社会)
 介護事業所名 (特別養護老人ホーム建国ビハラー)
 介護保険事業所番号 (2371300126)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

導入した介護ロボットについて	①介護ロボットの種別	見守り・コミュニケーション
	②介護ロボットの製品名	見守りケアシステム M2

適用を受けた補助率	1/2
-----------	-----

導入年月日	導入台数
令和1年9月1日	2台

(1) 介護ロボットの使用状況

センサーマットとセンサーベッドを併用。転倒、転落リスクの高い方等、入居者の状況に合わせてセンサーマットとセンサーベッドを使い分けている。
 ベッド使用者の選定。(ベッドからの転落、転倒リスクが高い方や新規の入居者で徘徊が見られる方等を選定)
 1. センサー
 2. 定期的にセンサーベッド使用者の導入後の評価と見直し、検証を実施。(ヒヤリハットや事故報告等を分析。随時、センサーベッド使用者の見直しを実施)

(2) 介護ロボットの導入効果

・センサーの通知モードを細かく設定(動き出し、起き上がり、端座位、離床)出来るため、各入居者の動きに合わせて対応。早期に対応が出来、ベッド周囲での事故は減少している。
 ・センサー
 ベッドとナースコールが連動しているため、職員が迅速に対応でき、事故予防に繋がっている。
 ・入居者の動作確認が出来るため、職員配置の少ない夜間帯に、職員の精神的負担や、身体的負担の軽減に役立っている。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人 観寿々会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム ヴェルバレー)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		Neos+Care (ネオスケア)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和元年9月1日	1	令和 年 月 日	令和元年9月1日から 令和4年8月31日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <p>・ベッドからの起き上がり時に転倒リスクの高い利用者を選定し、利用者同意を得て使用している。導入前は、離床センサーを使用しコールが鳴るたびに訪室していたが、導入後は端末にて確認し安全が確認できれば、訪室しない対応をしている。 実際に危険を検知した場合には、利用者のアセスメント材料として活用し利用者への安全確保のため対策を講じている。</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <p>・転倒リスクの高い利用者を使用することで、離床センサーでは、可視化できなかったことにより危険性が低い場合(利用者の体動のみ)でも訪室しなければならなかったが、ネオスケアでは可視化できることにより転倒の危険性が低い場合には端末に確認し安全が確認できた場合には訪室しないことにより、介護職員の見守りの負担軽減へとつながっている。また、導入したことにより、訪室する時間が削減され、その時間で介護職員が安心して利用者の介護にあたるようになった。</p>			

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。